

平成3年（1991年）3月

うど種

(*Aralia cordata* Thunb.)

本審査基準は重要な形質を定める最新の告示を反映していません。

出願等にあたっては、最新の重要な形質をご確認ください。（以下 HP の植物区分ごとの特性表参照。

→https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hinshu/info/sinsa_kijun_jp.html）

なお、それぞれの重要な形質に対する定義等は変更されていません。

3. 特性審査基準（案）

(1) 特性審査基準

*は特性の記述上不可欠と考えられる形質

重要な形質	形質	定義	調査方法	状態又は区分	階級	標準品種名	備考
草姿	* 1. 草姿	萌芽2カ月後の自然状態における株全体の開張度	観察 図1	立性 中 開張	1 2 3	多摩 都 愛知紫	
	2. 草丈	萌芽2カ月後の最長茎の地際から頂端までの長さ	測定 図1 単位 cm	短 中 長	3 5 7	愛知紫 改良伊勢 山うど	
草勢	* 3. 草勢	萌芽1カ月後の草勢	観察 単位 cm	弱 中 強	3 5 7	愛知紫 改良伊勢 坊主	
茎の太さ	* 4. 茎の太さ	抽台期の最大節間長を示す節間の中間部の茎の太さ	測定 単位 cm	細 中 太	3 5 7	山うど 都 坊主	
茎の色その他茎の形状	* 5. 茎の色	萌芽2カ月後の最大節間長を示す節間の中間部のアントシアニンの有無及び程度	観察	無 少 中 多	1 3 5 7	伊勢白 有馬3号 改良伊勢 山うど	
	6. 毛じの多少	萌芽2カ月後の最大節間長を示す節間の毛じの有無及び多少	観察	無 少 中 多	1 3 5 7	山うど 伊勢白 坊主	
	7. 最長側枝出現節位までの高さ	抽台期の地際から最長側枝出現節位までの高さ	測定 図2 単位 cm	短 中 長	3 5 7	伊勢白 多摩 都	
	8. 最大節間長	抽台期の最大節間を示す節間の長さ	測定 図2 単位 cm	短 中 長	3 5 7	愛知平和 都 山うど	

重要な 形 質	形 質	定 義	調査方法	状態又は 区 分	階 級	標準品種名	備 考
	9. 茎の模様 の多少	抽台期の最大節 間長を示す節間 の木皮表面の黒 条斑の有無及び 多少	観察 図 3	無 少 中 多	1 3 5 7	多摩 坊主 山うど	
	10. 分 枝 性	抽台期の 30 cm 以上の発生側枝 の有無及び多少	観察	無 少 中 多	1 3 5 7	有馬 3 号 都 多摩 伊勢白	
	11. 側枝の発 達程度	抽台期の側枝の 発達の有無及び 程度	観察	無 弱 中 強	1 3 5 7	改良伊勢 愛知紫 多摩	
軟化茎の 形状	*12. 軟化茎の 形状	収穫適期の軟化 茎の基部から先 端までの太さの 状態	観察	先細 中間 円筒	1 2 3	山うど 多摩 都	
	13. 軟化茎の 太さ	収穫適期の軟化 茎の基部と先端 の中間部分の長 径	測定 図 4 単位 cm	細 中 太	3 5 7	山うど 愛知紫 都	
	14. 軟化茎の 長さ	収穫適期の軟化 茎の基低部から 先端までの長さ	測定 図 4 単位 cm	極短 短 中 長 極長	1 3 5 7 9	山うど 愛知ユウレイ 都 坊主 有馬 3 号	
	15. 軟化茎の 地色	収穫適期の軟化 茎の節間の地色	観察	白色 黄白色 黄色 淡紫色 紫赤色	1 2 3 4 5	改良伊勢 坊主 有馬 3 号 山うど	
	16. 緑化茎の 着色程度	緑化処理開始 3 日後の緑色着色 程度	観察	淡 中 濃	3 5 7	愛知紫 坊主	緑化用のみ 調査

重要な 形 質	形 質	定 義	調査方法	状態又は 区 分	階級	標準品種名	備 考
	17. 軟化茎の 条線の多 少	収穫適期の軟化 茎の節間の条線 の有無及び多少	観察 図 5	無 少 中 多	1 3 5 7	多摩 都 愛知平和 有馬 3 号	
	18. 軟化茎の 毛じの粗 密	収穫適期の軟化 茎の節間の毛じ の粗密	観察	粗 中 密	3 5 7	山うど 愛知紫 坊主	
	19. 軟化茎の 節間長	収穫適期の軟化 茎の最長節間の 長さ	測定 図 4 単位 <i>cm</i>	短 中 長	3 5 7	山うど 愛知紫 有馬 3 号	
	20. 軟化茎の 葉柄長	収穫適期の軟化 茎の最長葉柄の 長さ	測定 図 4 単位 <i>cm</i>	短 中 長	3 5 7	多摩 都 愛知ユウレイ	
	21. 軟化茎の 葉柄基部 条斑の多 少	収穫適期の軟化 茎の葉柄基部の 着色条線の有無 及び多少	観察 図 5	無 少 中 多	1 3 5 7	多摩 坊主 有馬 3 号	
葉 形	*22. 葉 形	萌芽後 2 カ月の 成葉の最大葉先 端の小葉の形	観察 図 6	楕円形 卵形 円形	1 2 3	都 有馬 3 号 多摩	
	23. 小葉の長 さ	萌芽後 2 カ月の 成葉の最大葉先 端の小葉の長さ	測定 図 7	短 中 長	3 5 7	都 伊勢白 改良伊勢	
葉色その 他葉の形 状	*24. 葉 色	萌芽後 2 カ月の 成葉の最大葉先 端の小葉の色	観察	淡 中 濃	3 5 7	愛知ユウレイ 改良伊勢 山うど	
	25. 葉のきょ 歯の程度	萌芽後 2 カ月の 成葉の最大葉先 端の小葉周縁部 におけるきょ歯 の粗密	観察	疎 中 密	3 5 7	山うど 坊主	

重要な 形質	形質	定義	調査方法	状態又は 区分	階級	標準品種名	備考
	26. 葉の長さ	萌芽後2カ月の 成葉の最大葉の 長さ	観察 図7	短 中 長	3 5 7	多摩 伊勢白 都	
	27. 葉の幅	萌芽後2カ月の 成葉の最大葉の 幅	観察 図7	狭 中 広	3 5 7	多摩 坊主 山うど	
	28. 葉柄の色	萌芽後2カ月の 成葉の最大葉の 葉柄中間部のア ントシアニンの 有無及び程度	観察	無 小 中 多	1 3 5 7	伊勢白 都 坊主	
	29. 複葉の多 少	抽台期の成葉の 最大葉の複葉の 有無及び多少	観察 図8	無 少 中 多	1 3 5 7	多摩 愛知平和 都	
根株の形	*30. 根株の形	掘り取り時の根 株の形	観察 図9	立ち型 中間型 平型	1 2 3	改良伊勢 坊主 山うど	
根株の太 さその他 根株の形 状	*31. 根株の太 さ	掘り取り時の根 株の1次根の太 いもの3本の太 さ	観察	細 中 太	3 5 7	山うど 坊主 多摩	
着生芽の 形その他 着生芽の 形状	*32. 着生芽の 形	根株に着生して いる着生芽の形	観察 図10	とがり型 中間型 丸型	3 5 7	山うど 坊主 多摩	
	33. 着生芽の 大きさ	根株に着生して いる着生芽の大 きさ	観察	小 中 大	3 5 7	山うど 坊主 都	
	34. 着生芽の 数	根株に着生して いる着生芽の数	観察	少 中 多	3 5 7	山うど 伊勢白 多摩	

重要な 形 質	形 質	定 義	調査方法	状態又は 区 分	階級	標準品種名	備 考
	35. 着生芽の 着色の程 度	根株に着生して いる芽の赤紫色 の程度	観察	淡 中 濃	3 5 7	愛知ユウレイ 改良伊勢 山うど	
花穂の形 状	*36. 花穂の形 状	開花始期の花穂 の基部(単葉が 互生的に固まっ ている所)から 先端までの長さ	測定 図 11 単位 <i>cm</i>	短 中 長	3 5 7	坊主 愛知平和 愛知紫	
	37. 小花穂の 大きさ	開花始期的小花 穂の大きさ	観察 図 12	小 中 大	3 5 7	山うど 伊勢白 都	
	38. 小花穂の 色	開花期の小花穂 の色	観察	白 淡緑 緑	1 2 3	有馬 3 号 愛知紫 多摩	
早 晩 性	*39. 萌芽の早 晩性	萌芽の早晩性	観察	早生 中生 晩生	3 5 7	山うど 伊勢白 多摩	
	40. 開花始期	小花穂の開花の 早晩性	観察	早 中 晩	3 5 7	山うど 都 坊主	
休 眠 性	*41. 休 眠 性	株の休眠性	観察	浅 中 深	3 5 7	都 坊主	促成栽培が 対象の場合 のみ調査
軟化茎の 伸長性	*42. 軟化茎の 伸長性	伏せ込み後 2 5 日の軟化茎の初 期伸長程度	観察	小 中 大	3 5 7	愛知ユウレイ 坊主 改良伊勢	
耐 干 性	*43. 耐 干 性	通常栽培条件下 における耐干性 の強弱	観察	弱 中 強	3 5 7		
耐 湿 性	*44. 耐 湿 性	通常栽培条件下 における耐湿性 の強弱	観察	弱 中 強	3 5 7		

重要な 形 質	形 質	定 義	調査方法	状態又は 区 分	階級	標準品種名	備 考
品 質	*45. 肉 質	収穫適期における軟化茎の肉質	官能	柔 中 剛	3 5 7	山うど 愛知紫	
	46. 皮の厚さ	収穫適期における軟化茎の最長節間の皮の厚さ	観察	薄 中 厚	3 5 7	山うど 愛知紫	
	47. 切断面の 褐変程度	収穫適期における軟化茎の最長節間の切断面の褐変の程度	観察	弱 中 強	3 5 7	山うど 愛知紫 坊主	
	48. 香 り	収穫適期における軟化茎の切片を食べた直後の香りの程度	官能	弱 中 強	3 5 7	坊主 愛知紫 山うど	
	49. 苦みの程 度	収穫適期における軟化茎の中間部の苦みの程度	官能	弱 中 強	3 5 7	伊勢白 愛知紫 山うど	
	50. あくの程 度	収穫適期における軟化茎の中間部のあくの程度	官能	弱 中 強	3 5 7	伊勢白 愛知紫 坊主	
病害抵抗 性及び虫 害抵抗性	*51. 病害抵抗 性	通常栽培条件下における病害抵抗性の強弱	観察	弱 中 強	3 5 7		
	*52. 虫害抵抗 性	通常栽培条件下における虫害抵抗性の強弱	観察	弱 中 強	3 5 7		

(2) 参 考 図

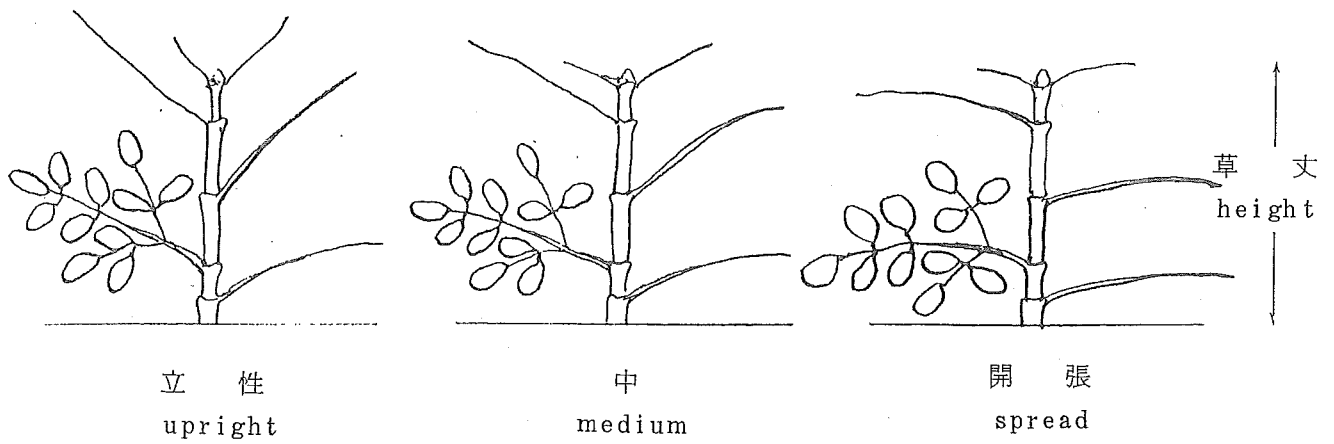


図 1. 草 姿
Plant habit

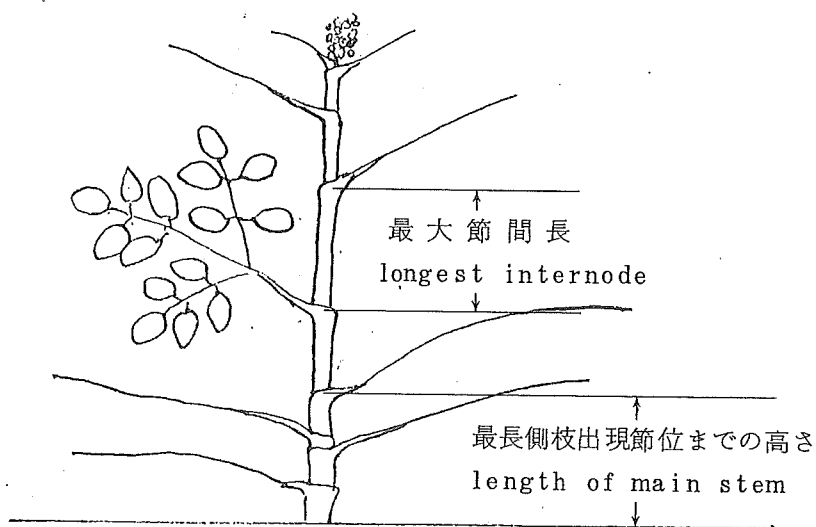


図 2. 最大節間長等
Longest internode

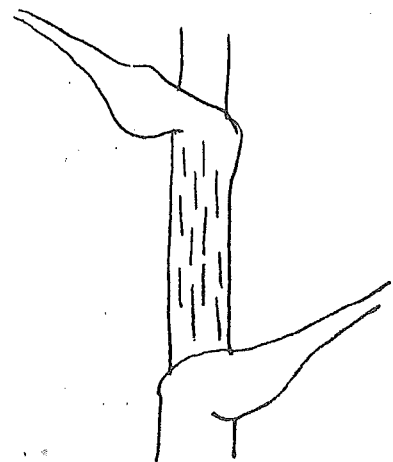


図 3. 茎 の 模 様
Number of
black streak

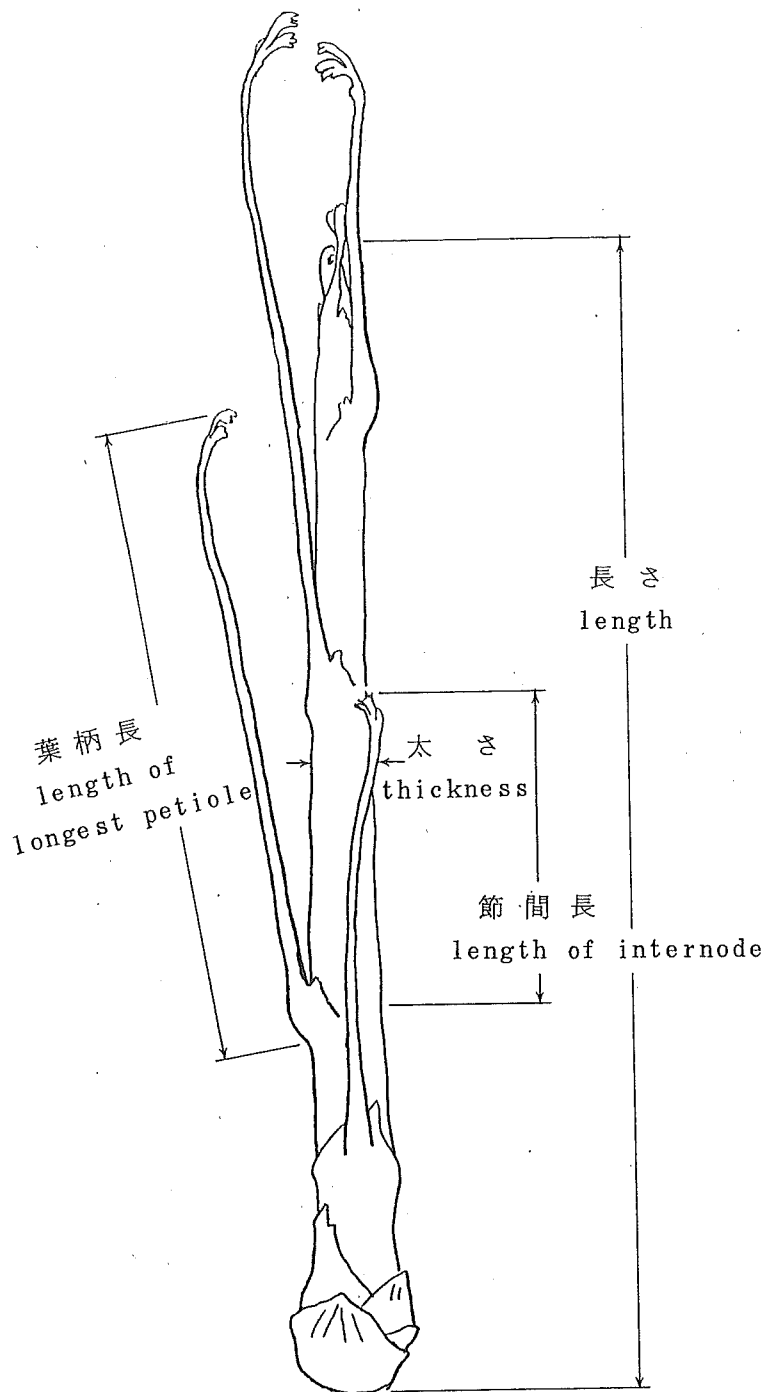
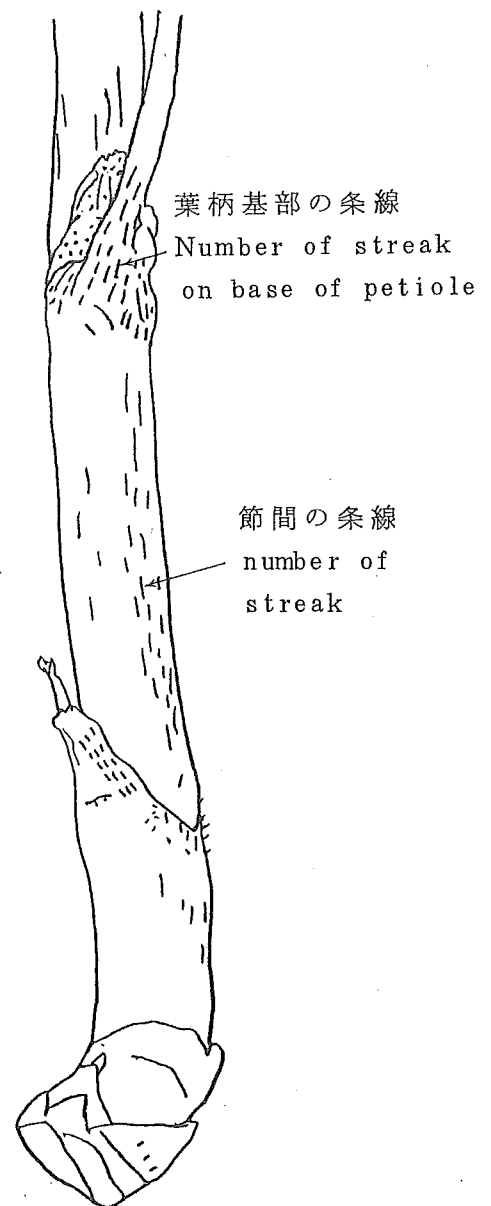
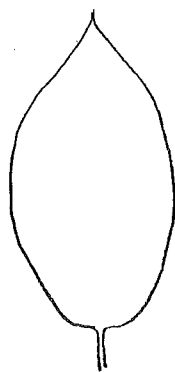


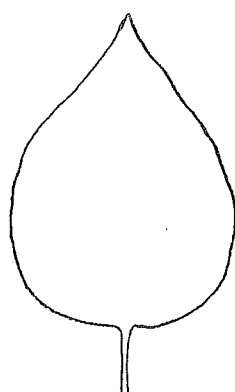
図 4. 軟化茎の太さ等
Blached stem:Thickness,etc.



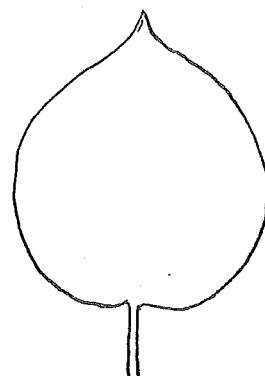
5. 軟化茎の条線等
Blached stem:Number of streak



楕円形
elliptic



卵形
ovate



円形
round

図 6. 葉 形 Leaflet: shape

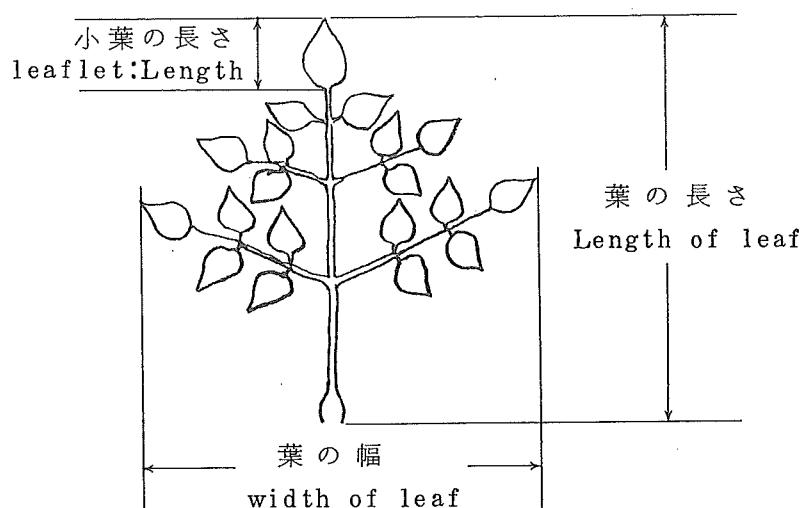
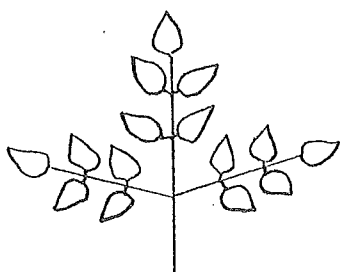
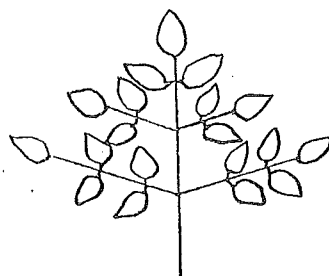


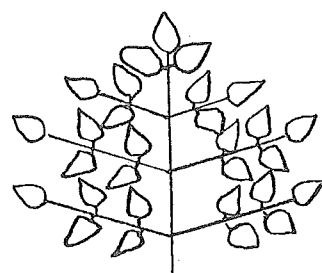
図 7. 葉 の 長 さ 等
Leaf:Length of leaf



少
few

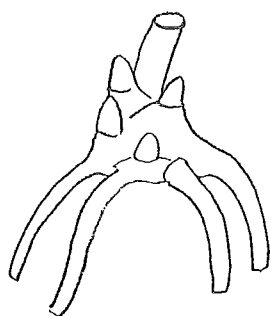


中
medium

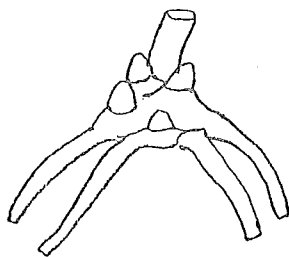


多
many

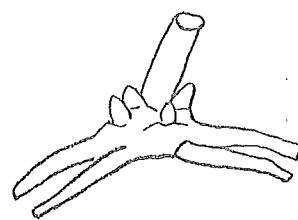
図 8. 複 葉 の 多 少
Leaf: Number of compound leaves



立ち型
upright

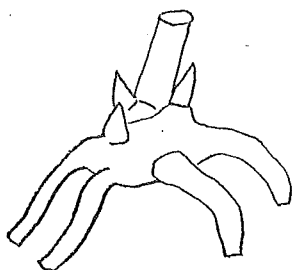


中間型
medium

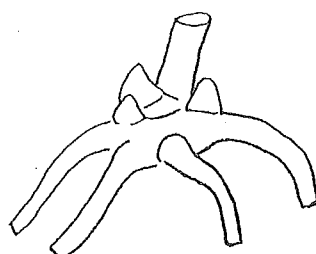


平型
flattened

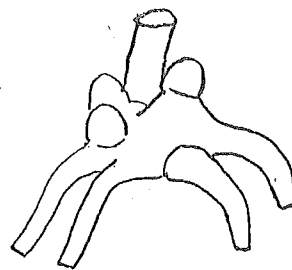
図 9. 根 株 の 形
Rootstock: Shape



とがり型
acute



中間型
medium



丸型
round

図 10. 着 生 芽 の 形
Bud of rootstock: Shape

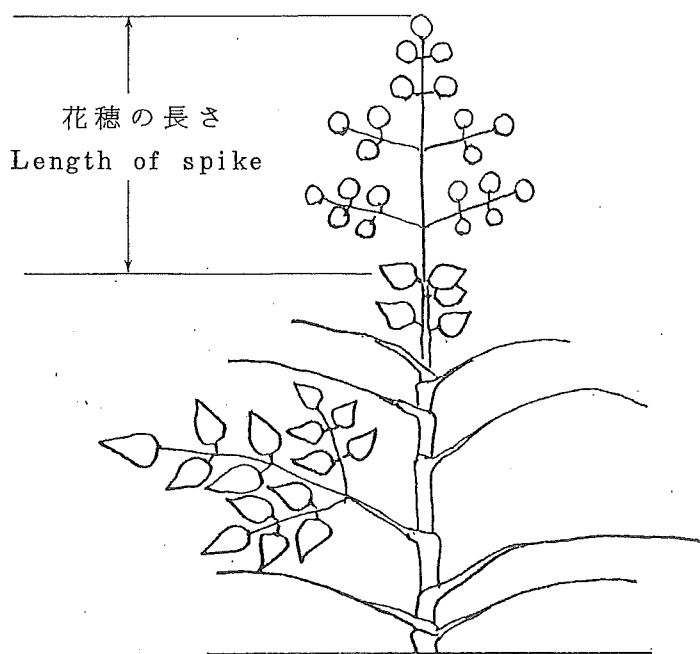


図 11. 花 穂 の 形 状
Length of spike

小花穂の大きさ
Size of spikelet



図 12. 小 花 穂 の 大 き さ
Size of spikelet

(3) 英語翻訳

Table of Characteristics

(* : important characteristics)

Characteristics	States	Example Varieties	Note
* 1. Plant: Habit	upright	Tama	1
	medium	Miyako	2
	spread	Aichimurasaki	3
2. Plant: Height	short	Aichimurasaki	3
	medium	Kairyoise	5
	long	Yamaudo	7
* 3. Plant: Vigor	poor	Aichimurasaki	3
	medium	Kairyoise	5
	well	Bohzu	7
* 4. Stem: Thickness	thin	Yamaudo	3
	medium	Miyako	5
	thick	Bohzu	7
* 5. Stem: Degree of anthocyanin coloration	absent	Iseshiro	1
	few	Arima 3 go	3
	medium	Kairyoise	5
	much	Yamaudo	7
6. Stem: Number of hair	absent		1
	few	Yamaudo	3
	medium	Iseshiro	5
	many	Bohzu	7
7. Stem: Length of main stem	short	Iseshiro	3
	medium	Tama	5
	long	Miyako	7
8. Stem: Longest internode	short	Aichiheiwa	3
	medium	Miyako	5
	long	Yamaudo	7
9. Stem: Number of black streak	absent		1
	few	Tama	3
	medium	Bohzu	5
	many	Yamaudo	7
10. Stem: Number of branch over 30cm	absent	Arima 3 go	1
	few	Miyako	3
	medium	Tama	5
	many	Iseshiro	7

Characteristics	States	Example Varieties	Note
11. Stem: Degree of branch elongation	absent		1
	poor	Kairyoise	3
	medium	Aichimurasaki	5
	well	Tama	7
*12. Blanched stem: Shape	tapering	Yamaudo	1
	medium	Yama	2
	cylindrical	Miyako	3
13. Blanched stem: Thickness	thin	Yamaudo	3
	medium	Aichimurasaki	5
	thick	Miyako	7
14. Blanched stem: Length	very short	Yamaudo	1
	short	Aichiyuhrei	3
	medium	Miyako	5
	long	Bohzu	7
	very long	Arima 3 go	9
15. Blanched stem: Base color	white		1
	yellowish white	Kairyoise	2
	yellow	Bohzu	3
	light purple	Arima 3 go	4
	purplish red	Yamaudo	5
16. Blanched stem: Degree of coloration of greened stem	light		3
	medium	Aichimurasaki	5
	dark	Bohzu	7
17. Blanched stem: Number of streak	absent	Tama	1
	few	Miyako	3
	medium	Aichiheiwa	5
	many	Arima 3 go	7
18. Blanched stem: Number of hair	few	Yamaudo	3
	medium	Aichimurasaki	5
	many	Bohzu	7
19. Blanched stem: Length of internode	short	Yamaudo	3
	medium	Aichimurasaki	5
	long	Arima 3 go	7
20. Blanched stem: length of longest petiole	short	Tama	3
	medium	Miyako	5
	long	Aichiyuhrei	7

Characteristics	States	Example Varieties	Note
21. Blanched stem: Number of streak on base of petiole	absent		1
	few	Tama	3
	medium	Bohzu	5
	many	Arima 3 go	7
*22. Leaflet: Shape	elliptic	Miyako	1
	ovate	Arima 3 go	2
	round	Tama	3
23. Leaflet: Length	short	Miyako	3
	medium	Iseshiro	5
	long	Kairyoise	7
*24. Leaf: Color	light	Aichiyuhrei	1
	medium	Kairyoise	5
	dark	Yamaudo	7
25. Leaf: Degree of serration	rough	Yamaudo	3
	medium	Bohzu	5
	fine		7
26. Leaf: Length	short	Tama	3
	medium	Iseshiro	5
	long	Miyako	7
27. Leaf: Width	narrow	Tama	3
	medium	Bohzu	5
	wide	Yamaudo	7
28. Leaf: Degree of anthocyanin coloration	absent		1
	few	Iseshiro	3
	medium	Miyako	5
	many	Bohzu	7
29. Leaf: Number of compound leaves	absent		1
	few	Tama	3
	medium	Aichiheiwa	5
	many	Miyako	7
*30. Rootstock: Shape	upright	Kairyoise	1
	medium	Bohzu	2
	flattened	Yamaudo	3
*31. Rootstock: thickness	thin	Yamaudo	3
	medium	Bohzu	5
	thick	Tama	7

Characteristics	States	Example Varieties	Note
*32. Bud of rootstock: Shape	acute	Yamaudo	3
	medium	Bohzu	5
	round	Tama	7
33. Bud of rootstock: Size	small	Yamaudo	3
	medium	Bohzu	5
	large	Miyako	7
34. Bud of rootstock: Number	few	Yamaudo	3
	medium	Iseshiro	5
	many	Tama	7
35. Bud of rootstock: Degree of coloration	light	Aichiyuhrei	3
	medium	Kairyoise	5
	dark	Yamaudo	7
*36. Spike: Length	short	Bohzu	3
	medium	Aichiheiwa	5
	long	Aichimurasaki	7
37. Spike: Size of spikelet	small	Yamaudo	3
	medium	Iseshiro	5
	large	Miyako	7
38. Spike: Color of spikelet	white	Arima 3 go	1
	pale green	Aichimurasaki	2
	green	Tama	3
*39. Earliness: Earliness of shoot sprout	early	Yamaudo	3
	medium	Iseshiro	5
	late	Tama	7
40. Earliness: Earliness of flowering of spikelet	early	Yamaudo	3
	medium	Miyako	5
	late	Bohzu	7
*41. Dormancy: Dormancy of rootstock	light		3
	medium	Miyako	5
	deep	Bohzu	7
*42. Elongation of blanched stem: Degree of elongation	poor	Aichiyuhrei	3
	medium	Bohzu	5
	well	Kairyoise	7

Characteristics	States	Example Varieties	Note
*43. Drought resistance: Resistance	weak		3
	medium		5
	strong		7
*44. Wet resistance: Resistance	weak		3
	medium		5
	strong		7
*45. Quality of blanched stem: Texture	soft	Yamaudo	3
	medium	Aichimurasaki	5
	hard		7
46. Quality of blanched stem: Thickness of skin	thin	Yamaudo	3
	medium	Aichimurasaki	5
	thick		7
47. Quality of blanched stem: Degree of browning of section	few	Yamaudo	3
	medium	Aichimurasaki	5
	much	Bohzu	7
48. Quality of blanched stem: Fragrance	weak	Bohzu	3
	medium	Aichimurasaki	5
	strong	Yamaudo	7
49. Quality of blanched stem: Bitterness	weak	Iseshiro	3
	medium	Aichimurasaki	5
	strong	Yamaudo	7
50. Quality of blanched stem: Harshness	weak	Iseshiro	3
	medium	Aichimurasaki	5
	strong	Bohzu	7
*51. Disease resistance: Disease resistance	weak		3
	medium		5
	strong		7
*52. Pest resistance: Pest resistance	weak		3
	medium		5
	strong		7

4. 特性検定のための栽培試験方法

1) 作型・耕種基準

(1) 作 型 普通軟化栽培とする。

(2) 耕 種 基 準

イ. 根株養成栽培

- a. 種株植付期 南関東の場合、3月下旬～4月下旬に行う。
- b. 栽植距離 うね幅75～100 cm, 株間50～60 cmとする。
- c. 施肥 元肥はN・P・Kとも10～15 kg/10 aとし、追肥は適宜行う。
- d. 管理 萌芽1本とする。他は各栽培地域の慣行に従う。
- e. 病害虫防除 適宜行う。
- f. 根株掘取期 茎葉が黄変・枯死してから速やかに掘り取る。

ロ. 軟化栽培

伏せ込みを20℃前後で行う。

ハ. 緑化栽培

軟化後、浴光処理を3日間行う。

2) 検定のために留意すべき事項

- (1) 植物体検定 摘芯を行わない。
- (2) 根株検定 摘芯を行う。
- (3) 休眠性検定 促成栽培を対象とする場合のみ検定する。伏せ込みは根株掘り取り後速やかに行う。温度は20℃前後とする。ジベレリンを使用しない。
- (4) 軟化物検定 収穫は検定系統の収穫適期に行う。

3) 供試個体数

- (1) 植物体検定 10株
- (2) 根株検定 10株
- (3) 休眠性検定 5株
- (4) 軟化物検定 20本

4) 反 復 数 2